

令和8年度 清瀬小学校 学校図書館経営方針

清瀬市立清瀬小学校図書館長

谷口 雄磨

1 学校の教育目標

元気な子 考える子 協力する子 仲良くする子

2 めざす学校図書館像

- ・本に出会う喜び、知る楽しさ、感動がある学校図書館
- ・疑問や課題を解決に導くための助けとなる学校図書館
- ・生涯にわたる学びを支え、本を通じた交流を育む学校図書館
- ・地域に開かれ、市民の憩いの場となる学校図書館

3 学校図書館経営の基本方針

- ① 図書を活用した調べ学習を推進し、情報ステーションとして機能させる。
- ② 読み聞かせなどを通して読書への興味や親しみを喚起する。
- ③ 環境を整備し、居心地のよい空間をつくる。
- ④ 定期的な地域開放を行い、地域住民や家庭の読書の日常化を図る。
- ⑤ 幼児を対象とした読み聞かせを行い、就学前教育推進の一助とする。

4 特色ある取組の推進

- ・学校図書館利用計画を読書活動推進担当から示し、全学年での授業等の積極的活用を促すとともに、年間2回の読書月間を設けて積極的な利活用を行う。
- ・読書アプリやカード等を活用するなどして、6年間の読書記録を作成する。
- ・季節や行事、いのちの学習、給食ブックメニュー等に関連した図書コーナーを設置し、児童の読書活動への意欲を喚起する。
- ・5年生「総合的な学習の時間」の指導計画に「調べる学習コンクール」への参加を位置付け、高学年の読書率向上を促進させる。
- ・専門家を招聘して読み聞かせを行うとともに、保護者を対象にした読み聞かせ講座を開催する。
- ・週休日の地域開放を行い、開かれた学校を具現化するとともに家庭の読書習慣を促す。
- ・幼児向け絵本なども用意し、地域開放時の幼児対象の読み聞かせを行う。

5 学校図書館運営

【重点1】

- ・年間を通した児童の図書貸出件数を充実させるため、校務分掌に読書活動推進担当を位置付け、取組や手だての検証・改善を計画的に行う。

【重点2】

- ・学校図書館を居心地の良い空間にするため、特設コーナーを含めた配架場所を見直したり、学習センターと読書センターを分けたりして空間の有効利用を目指す。

【重点3】

- ・月1回程度の地域開放日を設定することで、市民の利用しやすい学校図書館をつくる。

6 学校図書館部の構成

- ・管理職
- ・読書活動推進担当
- ・図書館支援員

7 年間活動計画

月	主な取組	取組例
4月	○図書館開館に向けての準備 ○図書館オリエンテーション ○地域開放の準備と実施	・図書館利活用計画の立案・予算案の作成 ・学校図書館の利用の仕方やマナー、十進分類法や蔵書等の紹介 ・年間テーマ別の図書コーナー設置に関する計画作成とコーナー整備 ・利用方法の指導・読書アプリの準備と指導 ・「おうち図書館」利用の準備と指導 ・図書委員会の指導(カウンター当番など) ・学級文庫の貸し出し ・一学期の地域開放に関するポスターづくりと依頼(発送)
5月	○蔵書の購入 ○特設コーナーの設置 ○読書月間の準備	・中央図書館と連携した学級文庫の充実 ・購入希望図書のアンケート調査と購入(随時) ・図書委員会作成のポスターなどによる蔵書の紹介 ・テーマに関連した本のコーナーの設置
6月	○読書月間の実施	・図書委員会主催のビブリオバトル実施 ・図書委員会による「おすすめ本」の紹介 ・専門家等による読み聞かせの実施 ・読書月間に向けた図書館利用についての広報
7月	○夏休みの読書に関する情報発信	・「図書館を使った調べる学習コンクール」に向けた指導 ・清瀬の100冊読書感想文コンクールの紹介と取組の準備、特設コーナーの設置 ・蔵書点検
8月		・二学期の地域開放に関するポスターづくりと依頼(発送)
9月	○読書月間の準備 ○特設コーナーの設置	・新刊紹介・学級文庫の貸し出し ・中央図書館と連携した学級文庫の充実 ・テーマに関連した本のコーナーの設置
10月	○読書月間の実施	・図書委員会主催のビブリオバトル実施 ・図書委員会による「おすすめ本」の紹介 ・図書委員会による読み聞かせの実施(昼放送) ・専門家等による読み聞かせの実施(清瀬教育の日) ・読書月間に向けた図書館利用についての広報
11月	○特設コーナーの設置	・テーマに関連した本のコーナーの設置
12月	○冬休みの読書に関する情報発信	・テーマに関連した本のコーナーの設置 ・三学期の地域開放に関するポスターづくりと依頼(発送)
1月	○特設コーナーの設置	・中央図書館と連携した学級文庫の充実 ・テーマに関連した本のコーナーの設置
2月	○特設コーナーの設置	・テーマに関連した本のコーナーの設置
3月	○年間活動の反省と来年度の準備	・学級文庫の返却・蔵書整理 ・次年度の利活用計画づくり

8 その他(年間読書目標冊数、ボランティア活動など)

- ・年間貸出目標 児童一人当たり70冊
- ・地域開放日の来館者数目標 平均30名
- ・毎週金曜日9時から10時半 保護者から図書ボランティアを募り図書館の整備を行う。